

令和6年5月19日
和泉中央南ハイツ
自治会 会長 佐藤 茂

自治会・管理組合合同防災訓練を終えて

5月19日（日）この日には、自治会と管理組合との合同防災訓練が行われました。

下準備は、給食訓練の炊き出しです。「お袋の裏わざ」と題した品物を使い、袋に75gの無洗米を入れ、30分間煮ます。これを20分間蒸らし、発泡スチロールの箱に管理。外では薪でかまどを利用して大鍋で湯を沸かしています。ここにレトルトカレーを入れて、これも発泡スチロールで管理。

室内では、泉区役所総務課危機管理係より、靱山氏より座学を受ける。「非常時の対応の仕方」と題して、テレビ画面と冊子を見ながらの講演。最後には一番大事なトイレパックについて説明。袋には、防臭剤と水分を吸収するものが入っており、終わったらそのままゴミに出せる。会長からは10枚セットになっているトイレパックを紹介。これは備蓄庫に200用意してあるとのこと。



かまどでの調理



50食のご飯を

終了後は、2班に分かれて、室内ではAEDの救急救命訓練。外では初期消火の消火器を使つての訓練。両方とも初めての方が多く、参考になったようでした。



終了後は、炊き出しご飯と、カレー皿・スプーン・カレー・飲み物をいただき、集会所の中で給食訓練。区役所の靱山氏も共に食事。

出前講座やAED訓練など他の町会では進んでいないような話も。この自治会はすごいねということでした。



全ての片付けも終了し、1時前には解散することが出来ました。ご苦労様でした。関係各位には、感謝申し上げます。